

質問書に対する回答

(件名) 首都圏中央連絡自動車道 大栄ジャンクション南工事

No.	質 問 事 項	回 答
1	<p>【草刈、倒木の処分 現地状況】</p> <p>現地状況を確認したところ、各エリアにおける雑草の生殖や倒木、切株、防砂シート類が確認できます。草刈や倒木、切株、防砂シートの撤去及び処分については別途協議と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>関連する単価項目及び諸経費に含まれるものを除き必要なものについては別途協議としてお考えください。</p>
2	<p>【工事用道路 仮置土 設計図(本線)156/167、(参考図)1/3】</p> <p>設計図(本線)156/167の工事用道路②平面図と、設計図(参考図)1/3の仮置土平面図及び現地状況を確認した結果、工事用道路②と仮置土が重複しており、仮置土の移動が発生すると思われます。仮置土の移動および工事用道路の位置の変更が必要となった場合は別途協議と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>仮置土の移動については別途協議としてお考え下さい。また、工事用道路の位置の変更が必要となった場合は、別途協議します。</p>
3	<p>【既存仮置土の移動 設計図(参考図)1/3、3/3】</p> <p>設計図(参考図)3/3の工程表によれば、道路掘削 土砂A(切土部)や客土掘削A2、基礎盛土を先行したのち道路掘削 土砂B(仮置土)に着手となっていますが、設計図(参考図)1/3に示されている仮置土の位置及び現地状況から判断して道路掘削 土砂A(切土部)や基礎盛土の施工箇所が重複しています。土砂A(切土部)や基礎盛土を着手するにあたり既存仮置土の移動が発生すると思われます。仮置土の移動が必要となった場合は別途協議と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。なお、参考図3/3工程表の施工計画では、道路掘削土砂A及び基礎盛土については重複しないと考えております。</p>
4	<p>【STA.1+50の付近の認定外道路 特記仕様書8-3】</p> <p>特記仕様書8-3によれば、STA.1+50の付近の認定外道路は工事着手以後終日通行止めとなっていますが、Eランプ及び付帯道路の切土及び簡易舗装の施工が完了しなくても工事着手後すぐに通行止めができると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>特記仕様書8-3に示すとおり、Eランプ及び付帯道路の切土及び簡易舗装の施工が完了しなくても工事着手後すぐに通行止めができるものとお考えください。</p>

質問書に対する回答

(件名) 首都圏中央連絡自動車道 大栄ジャンクション南工事

No.	質問事項	回答
5	<p>【道路掘削 客土掘削 単価表番号1、2、3、4、5 設計図(本線)15～25、52～86、142/167 設計図(参考図)1/3 閲覧資料(数量計算書)】</p> <p>道路掘削及び客土掘削の数量は、単価表、設計図、数量計算書によれば地山数量ではなく、盛土換算数量と思われますが、共通仕様書2-6-6によると道路掘削、客土掘削の支払いは地山の設計数量で行うものとなっております。道路掘削 土砂B 116,000m³、土砂(表土)3,850m³、客土掘削 土砂A1 8,414m³、土砂A2 24,795m³が正しいのではないのでしょうか？ご教示願います。</p>	<p>特記仕様書25-2-2に記載のとおりです。</p>
6	<p>【盛土工B 特記仕様書25-3-1】</p> <p>特記仕様書25-3-1によれば、盛土工Bの搬入条件は全数量:約46,000m³、日平均:400m³程度となっておりますが、ここで記載されている約46,000m³、400m³とは地山体積か盛土の締固め後の体積のどちらを表しているのでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>盛土工Bの搬入条件に示す数量は、盛土の締固め後の体積とお考えください。金抜設計書2-5盛土工及び特記仕様書25-3-1をご確認ください。</p>
7	<p>【工事用道路 設計図(本線)155/167】</p> <p>工事用道路①のスロープ完成後はAランプ進入路から進入し、Cランプ退出路から退出となっておりますが、Aランプ進入路入口から工事用道路①のスロープまでの間には敷鉄板等、仮設道路の整備が必要と思われます。本線路床上の走行も可能と思われますが、設計図(参考図)3/3の工程表によれば、盛土工A1、A2は最終段階での施工となっております。仮設道路の追加が必要となる場合には別途協議と考えてよろしいのでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>必要性も含めて別途協議としてお考えください。</p>
8	<p>【客土掘削A1 運搬経路 設計図(大栄橋下部工)33/34 割掛対象表参考内訳書 閲覧資料(数量計算書)】</p> <p>設計図、数量計算書、割掛対象表参考内訳書によると大栄橋A1の構造物裏込工は運搬経路(3)で計画されており、大栄橋A1構築後の底版をダンプトラックで通行することになります。底版コンクリートの養生等が必要となった場合は、別途協議と考えてよろしいのでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>必要性も含めて別途協議としてお考えください。</p>

質問書に対する回答

件名) 首都圏中央連絡自動車道 大栄ジャンクション南工事

No.	質 問 事 項	回 答
9	<p>【有料道路料金 設計図(本線)155/167 割掛対象表参考内訳書】</p> <p>割掛対象表参考内訳書では、仮設資材、敷鉄板、土運搬、杭頭処理に伴う廃材運搬におみ有料道路料金が記載されておりますが、Aランプ進入路から搬入し、Cランプ退出路から搬出する資機材(生コン、鉄筋、足場・支保工材、目地材、土工機械、中層混合改良機、全旋回式掘削機、楊重機他)や労務者の現場内への入退場に伴う有料道路料金については別途協議と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>資機材や労務者の現場内への入退場に伴う有料道路料金については、関連する単価項目及び諸経費に含むものとしてお考えください。</p>
10	<p>【残存物件の処理 特記仕様書16-1 単価表 番号81 設計図(本線)143-167】</p> <p>特記仕様書16-1で記載されている仮設防護柵の数量は8mですが、単価表及び設計図面では、撤去工Bは16mとなっています。撤去した仮設防護柵は16mすべて資材仮置き場への運搬と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。</p>
11	<p>【構造物掘削 普通部 特記仕様書25-4-1】</p> <p>特記仕様書25-4-1によれば、1号函渠、擁壁部の軟弱土を直接路体部へ運搬、敷均し、締固めと記載されていますが、軟弱土の性状によっては仮置き、改良等の処理が必要となった場合には別途協議と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>必要性も含めて別途協議としてお考えください。</p>
12	<p>【構造物掘削残土によるポリエチレンシートによる養生 特記仕様書25-4-1 設計図(本線)146/167】</p> <p>設計図(本線)146/167のポリエチレンシートの養生について、特記仕様書25-4-1によれば、特殊部AのCランプ部の残土には、ポリエチレンシートによる養生が記載されていますが、普通部の大栄橋、Cランプ橋の残土については記載がありません。普通部の残土においてもポリエチレンシートによる養生が必要と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>そのとおりお考えください。なお、費用については、特記仕様書25-4-1(1)に示すとおり構造物掘削 特殊部Aに含まれるものとしてお考えください。</p>

質問書に対する回答

(件名) 首都圏中央連絡自動車道 大栄ジャンクション南工事

No.	質 問 事 項	回 答
13	【集水ます TypeA 特記仕様書25-8-1 設計図(本線)136/167】 特記仕様書25-8-1の集水ますTypeAの「Dc-S-0.60-0.80-0.38」が設計図(本線)136/137の排水こう詳細図には記載されていません。詳細をご教示願います。	設計図89/167に記載のとおりです。
14	【集水ます TypeE 特記仕様書25-8-1 設計図(本線)136/167】 特記仕様書25-8-1の集水ますTypeEの「Dc [^] (D)－0.60-0.60-1.40」「Dc [^] (D)－0.70-0.70-1.10」「Dc-S－0.80-0.80-1.20」が設計図(本線)136/137の排水こう詳細図には記載されていません。詳細をご教示願います。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
15	【集水ます TypeF 特記仕様書25-8-1 設計図(本線)136/167】 特記仕様書25-8-1の集水ますTypeFの「Dc－M－0.80-0.80-1.18」が設計図(本線)136/137の排水こう詳細図には記載されていません。詳細をご教示願います。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
16	【集水ます TypeL 特記仕様書25-8-1 設計図(本線)135/167 単価表番号42】 特記仕様書25-8-1の集水ますTypeLは7種類記載されていますが、単価表では数量は4箇所となっております。設計図(本線)135/167から判断すると「Dc [^] (DL2)－1.40-1.20-1.20(F)」3箇所、「Dc [^] (DL2)－1.40-1.20-1.40(F)」1箇所ではないでしょうか。詳細をご教示願います。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。

質問書に対する回答

件名) 首都圏中央連絡自動車道 大栄ジャンクション南工事

No.	質問事項	回答
17	<p>【継目工Ⅰ型 設計図(本線)88/167】 設計図(本線)88/167の1号函渠においては目地材の撤去範囲が記載されていますが、単価表番号48の継目工Ⅰ型には目地材の撤去及び産廃処分費も含まれているのでしょうか。ご教示願います。</p>	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
18	<p>【継目工Ⅳ型 特記仕様書25-9-3 設計図(大栄橋下部工)32/34】 設計図(大栄橋下部工)32/167の大栄橋A1橋台工詳細図には目地材の撤去範囲の記載がありませんが、特記仕様書25-9-3では目地材の撤去費が含まれていると記載されています。単価表番号49の継目工Ⅳ型には目地材の撤去及び産廃処分費も含まれているのでしょうか。ご教示願います。</p>	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
19	<p>【場所打ちコンクリート杭 特記仕様書25-10-2 単価表 番号50,51 】 特記仕様書25-10-2 2)に残土処理については記載がありますが、掘削残土とは別に発生する泥土・泥水処理費については、産廃処分費として単価表番号50,51の中に含まれていると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	泥土・泥水が発生した場合は、処分方法については別途協議としてお考え下さい。
20	<p>【工事用水 特記仕様書25-19-5 】 特記仕様書25-19-5には地盤改良工の施工における工事用水として、STA14付近の井戸による給水または、尾羽根川の取水が記載されていますが、道路土工、躯体工事他本工事中で使用する工事用水も同様に給水できるものと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	地盤改良工以外の工事用水については、別途協議としてお考え下さい。

質問書に対する回答

(件名) 首都圏中央連絡自動車道 大栄ジャンクション南工事

No.	質 問 事 項	回 答
21	<p>【防塵ネット工 特記仕様書25-22、設計図(本線)147/167、単価表番号85 】</p> <p>特記仕様書25-22によれば、防塵ネットは設置のみとなっており、設計図(本線)147/167及び単価表 番号85に記載の防塵ネット材料はすべて新品購入と考えてよろしいでしょうか。 ご教示願います。</p>	貴社の施工計画に基づきお考えください。
22	<p>【土砂流出防止柵 特記仕様書25-282、単価表番号94,95 】</p> <p>特記仕様書25-28によれば、土砂流出防止柵は設置・撤去(リース品)となっています。 松杭、松矢板は購入品で撤去材は産廃処分、単管パイプのみリース品と考えてよろしいでしょうか。 ご教示願います。</p>	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
23	<p>【工事用機械分解組立費 特記仕様書25-4-1(2)、割掛対象表参考内訳書 】</p> <p>特記仕様書25-4-1(2)によれば、特殊部A、特殊部Bでの締切りにおいてパイプ工法が記載されていますが、割掛対象表参考内訳書の工事用機械分解組立費④では特殊部Aのみになっています。 特殊部AはCランプ北側で高速道路から搬出入であり、特殊部BについてはEランプ南側での作業であり、連続して作業ができないと思われます。 特殊部Bに対しても工事用機械分解組立費が必要ではないでしょうか。 ご教示願います。</p>	特殊部Bの締切については、組立不要な施工機械と考えています。実施工にあたっては、貴社の施工計画に基づきお考えください。

質問書に対する回答

件名) 首都圏中央連絡自動車道 大栄ジャンクション南工事

No.	質問事項	回答
24	<p>【有料道路料金 コンクリート構造物取壊し(TypeA) 設計図(本線) 143,144/167、割掛対象表参考内訳書】</p> <p>割掛対象参考内訳書の有料道路料金費によれば、「アスファルト舗装版取壊し(TypeA)」の工事において必要な通行料金のみ4台計上されていますが、設計図(本線)143,144/167では北側にBF-B300-H200がL=178.8m撤去が示されています。</p> <p>「コンクリート構造物取壊し(TypeA)」の工事においても3台分の通行料金が必要ではないでしょうか。</p> <p>ご教示願います。</p>	<p>有料道路料金費については、割掛対象表参考内訳書に示すもの以外は、関連する単価項目に含むものとしてお考えください。</p>
25	<p>【工事車両泥落し装置A 割掛対象表参考内訳書】</p> <p>割掛け参考内訳書の工事車両泥落し装置Aには散水車が5台記載されていますが、使用期間は泥落とし装置同様14ヶ月と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>ご教示願います。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>